※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校古典探究古文編」（第一学習社） 「高等学校古典探究漢文編」（第一学習社）						
副教材等	「グランステップ古典（古文・漢文）」（尚文出版）、「必携新明説漢文」（尚文出版）、「必携新明説漢文ノート」（尚文出版）、「読解をたいせつにする体系古典文法九訂版」（数研出版）、「読解をたいせつにする体系古典文法準拠ノート」（数研出版）、「新訂版常用国語便覧」（浜島書店）、「核心を学ぶベストスタイル古文単語３５１」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生では文章中で使われる語句の意味を的確に捉え、文法を正しく理解して読解できるようにする。また、構成や展開、敬語表現を意識しながら主語を正確に把握して読み間違えのないよう学習を進めていく。漢文では句法をしっかり覚え、漢字の意味を熟考して読み取れるようにしたい。

2　学習の到達目標

（１）　伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
（２）　文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。
（３）　国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物語(一) 伊勢物語　初冠	a:古文を読むために必要な文語の能力を身につけられている b[読]:文章の筋道を的確にとらえている。 c:登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに，和歌の読解と鑑賞を通して歌物語の特徴を理解しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
	説話(一) 古今著聞集 小式部内侍が大江山の歌の事	a:古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:積極的に説話を読み、和歌を含んだ説話の特質について理解を深めようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
	故事・寓話 唐詩紀事　推敲	a:古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
	随筆(一) 徒然草　飛鳥川の淵瀬 方丈記　安元の大火	a:古典の作品に表れている、言葉の響きやリズムなどの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:　古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:　作品に表れた無常観を読み取り、学習課題に沿って、我が国の中世的なものの見方、考え方に対して理解を深めようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
	古代の史話 十八史略　鼓腹撃壌	a:古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 c:積極的に史伝を読み、登場人物の言動からうかがえる古代中国の理想的政治のあり方を捉えようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
2学期	物語(二) 源氏物語　若紫	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:今までの学習を生かして長編物語をよみ、人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物

※令和４年度以降入学生用

	物語(二) 大鏡　弓争ひ	a:古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]:必要に応じて書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開について評価している。 c:今までの学習を生かして歴史物語を読み、作者の意図をふまえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
	日記(二) 更級日記　源氏の五十余巻	a:古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:学習の見通しをもって『更級日記』を読み、晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、構成や展開を捉えようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
	項羽と劉邦 史記　鴻門之会、四面楚歌	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:各場面の展開を整理し、登場人物の言動から、それぞれの心情や性格を進んで捉えようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
3学期	物語(三) 平家物語　忠度の都落ち	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 c:文体の歴史的背景をふまえて『平家物語』を読み、学習の見通しをもって、和漢混淆文の特色について理解を深めようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物
	諸家の思想 孟子　何必曰利、性善	a:基本的な句法・語法や儒家の基本的な思想を理解している。 b[読]:簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら，内容を的確に読み取っている。 c:儒家の思想を理解しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期考査	ノート 提出物

４学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　配当なし　）時間

・書くこと　…　（　配当なし　）時間

・読むこと　…　（　１００　）時間